

「ステップ・アップぎょさい」中央推進協議会が開催

第1回の「ステップ・アップぎょさい」中央推進協議会が8月25日に開催され、座長に選任された漁済連の団野副会長のもとに新運動のこれまでの活動報告や今後の運動の進め方などについて協議が行われました。

各委員からは、最近の赤潮や爆弾低気圧、大型クラゲの被害などで未加入や低い契約割合での加入から、「ぎょさい」が災害対策、経営安定対策の役割を十分発揮できなかった残念な事例が見られ、新運動では単に実績アップだけの運動ではなく高い補償力での加入普遍化を目指すことが緊急の課題となっており、「ぎょさい」の役割について事例を交えるなどPRに力を注いでいく必要があるとの意見が出されました。また、新運動でも行政機関、漁協系統団体及び漁業共済団体が強気に連携して運動を進めていくことが確認されました。

なお、10月7日(水)には、東京・品川プリンスホテルにおいて、「ステップ・アップぎょさい全国推進会議(ぎょさい創設45周年)」が開催され新運動の立上げとともに小林芳雄氏により「漁業経営の安定とぎょさいの役割」と題して特別講演が行われます。

【ぎょさい創設45周年】

「ステップ・アップぎょさい」 全国推進会議



とき/平成21年10月7日(水)
ところ/東京・品川プリンスホテル
全国漁業共済組合連合会

【ぎょさい創設45周年】

「ステップ・アップぎょさい」全国推進会議

[会議次第]

開会

主催者あいさつ

漁済連 会長理事 川 端 勲

来賓あいさつ

水産庁長官 町田 勝弘 殿

全漁連代表理事会長 服部 郁弘 殿

基調報告

漁済連常務理事 橋爪政男

特別決議

特別講演

農林中金総合研究所顧問小林芳雄殿

テーマ:「漁業経営の安定とぎょさいの役割」

閉会